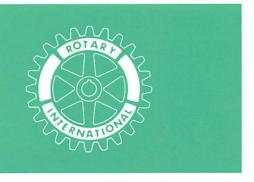
THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY TOTAL T

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ

承 認 1982年 8月24日 列会日 火曜日 12:30

例会場 愛知厚生年金会館 事務局 TEL763-5110 FAX763-512

会 長 吉田節美 幹事 石黒正則

No. 31

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998~99年度 RI会長 ジェームスL・レイシー

きょうの例会

第797回 平成11年3月16日(火)

I M 報 告

先週の記録

第796回 平成11年3月9日(火)

雨

●"それでこそロータリー"

●黙 想 ~お水取り~

●出席報告

会 員 71(67)名 出席 40名

出席率 59.70%

前 々 回 2月23日 (修正出席率) 100%

●ゲスト紹介

合同ローターアクト 委員長 水野 茂生君

(名古屋東R.C.)

名古屋名城RAC 会長 樋口慎一郎君

幹事 遠藤 賢彦君

●ニコボックスは紙面の都合上、次回掲載とさせていただきます。

中山君 葬儀御礼挨拶

3月2日の父の葬儀に際しまして、クラブより、又会員の皆様より丁重なる御供物を頂戴し、ありがとうございました。明治44年生まれで、本人は100歳まで生きると申しておりましたが、風邪をこじらせ大変急な事でしたが89歳という天寿をまっとう致しました。

今後とも変わらぬ御厚情を賜わりますよう、宜しく お願い申し上げます。

石黒幹事報告

1. 3月11日(木)のI.M.にご出席されます方はホテルナゴヤキャッスルにて15時20分より登録受付、又、3月13日(土)・14日(日)のライラセミナーにご出席されます方は11時より登録受付となっておりますのでお間違いのないようにご参加下さい。

●米山記念奨学会よりカウンセラーへ感謝状



米山奨学生、李 敏華さんのカウンセラーを担当された中山信夫君に会長より感謝状が手渡されました。

●「ロータリーの友」投稿者へ謝礼



先日、黒野貞夫君が卓話されました内容を「ロータリーの友」へ投稿致しました。本年度の会報・雑誌委員会の活動として投稿者に会長より謝礼が贈られました。

吉田(節)会長挨拶

東大寺二月堂の修立会=お水取りは大きな篭タイマッが夜空を赤く染め、練行衆と言われる11人の僧が鐘を合図に堂内に入り、タイマッが舞台から欄干越しに突き出されると火の粉が滝の様に舞い落ちる華麗な炎の祭典で、関西では春を告げる大きな行事であります。

又、3月10日は我々の世代は決して忘れる事の出来 ない1945年、死者84,000人、罹災者150万人と言われ る東京大空襲のあった日であります。

我々の子供の頃は、飛行機の形を見て敵機の名前を 当てる様に訓練され、双胴の戦闘機ロッキードP-38 は比較的覚え易い形、ボーイングB-17重爆機はコン ソリデーテットB-24重爆撃機より翼の巾が広く胴が 太い等と記憶した覚えがあります。

実際に戦闘機の機銃掃射を受けたのはグラマンで 当時は飛行機の形を示す黒い絵をのせた雑誌があった 事など思い出します。

私は当時学徒動員で岐阜県各務原川崎航空機の工場内で機銃掃射を浴び岐阜の街で焼夷弾の洗礼を受けました。焼夷弾とは、黄燐や油脂等の薬剤の詰った爆弾であり、日本を空襲した米軍機から筒型の焼夷弾が雨あられの如く地上に落ち高温と火を発して地上を焼きつくし辺りは火の海となり、人々は空地と空気を求め逃げまどった経験がありました。木造家屋の多い日本には焼夷弾に依る無差別爆撃がとくに有効だと米国は考えた様で地上は阿鼻叶喚の地獄と化し黒焦げの死体が重なって、その惨状は全く目をおおうものがありました。

原爆を含めて空襲は日本人にとって強烈な体験であり戦後の日本の「不戦」の決意は、この体験と無関係ではないと思います。

戦争のもたらすものは何か、あらためて空襲の意味をかみしめ、後の世まで語り伝える可きであると思います。

"若い人達、子供たちに戦争のほんとうの姿を語り伝えていかなくては、また再びきな臭いことになりそうだと不安を抱いています"とは手塚治虫氏の著書の1節でありますが戦後半世紀を過ぎると戦争の恐ろしさを伝える人々も少なくなり、遠い歴史の一頁となりつつあります今、戦争の真の姿を伝える「語り部」の存在が必要ではないかと思うこの頃であります。

水野茂生合同ローターアクト週間 ぶぶぶぶ



皆さん、こんにちは。

まず初めに、先月帰国した青少年交換留学生のアナ パウラさんのホストをさせて頂き、その折、通学用自 転車を頂戴した事と彼女とのご縁を頂いたお礼を申し 上げたく参りました。

さて、名城RACは4年前に当時、和合RCの蜂谷ガバナーが、ローターアクトの活動をしなくては世界のロータリーの流れに乗れないという事でお力添えを頂き、誕生しました。10ロータリー共同提唱というのは全国的にも名城RACだけです。

現在RAC会長の樋口君は来年度地区代表を努める事になり、地区大会のホストをするわけですが、その折大きな金額が必要となってきます。2月18日の合同ローターアクト委員会の時に、ご出席頂いた各クラブの委員長さんにはご賛同を得て従来年間3,500円のご負担だったところ来年度に限り、1人当たり5,000円プラスの8,500円を頂きますよう分区代理よりお願いのご通知をいたしましたので、ご協力をお願い致します。

来年でRACも5年を迎えますが、我々の生んだ子供達(RAC)が健やかに育っていく為にも親である我々が一緒になって協力していく事が必要かと思います。

これからもRACに対しましてご支援・ご協力賜わりますようお願いし、挨拶とさせて頂きます。

名城RAC 樋口慎一郎会長挨拶



私ども名古屋名城RACも、発足してはや4年目をむかえました。20代という人生においても貴重な時間を、アクト活動に真面目にそして楽しく過ごしております。今年度及び次年度は、当クラブにとっては、飛躍の2年となります。今年度においては、RCにおかれます分区代理にあたるゾーン代理を私たちのメンバーの安斎まなほさんにお願いしております。そして次年度には、ガバナーにあたります地区代表を我が名古屋名城RACから選出し、当地区をホストすることになりました。初の地区ホストを成功させることによって、当クラブも本当の意味で地区の1RACとして認められることと思います。私たち名古屋名城RACは、提唱10RCに支えられ、全国でも有数の大きなクラブです。地区内外でもその活動が評価されております。

今年度の活動テーマを「楽しむ力」とさせて頂きました。本来、楽しむとは積極性のあらわれであり、ポジティブな行動の源であると考えます。いかなる状況にもこの楽しむ心を持ち続ける精神の力を養い、楽しめる場を創造していこうというのが今年のテーマです。このことを念頭に置き、これからの2年間を頑張って参りますので、よりいっそうのご指導、ご支援宜しくお願いいたします。

名城RAC 遠藤賢彦幹事挨拶



世界ローターアクトディに因み行われた7日のセントラルパーク清掃ではご協力有難うございました。

5/8(土)・5/9(日)の岡崎RACホストの地区大会もご参加頂き、次年度我々がどんな事をするのか少しでも知って頂ければ幸いです。

4月か5月にチャリティーを開催し、地域社会にローターアクトというものを広げていこうと考えております。

又、来年度は会長を仰せつかりましたので、RAC ともども宜しくお願い致します。

●次回例会(3月23日)

講演 "ドイツのゴミ事情"

名古屋市立大学名誉教授 名古屋生活科学研究所所長 青山光子さん (紹介 田部井君)